



冬休みが終わり、三学期が始まりました。子ども達に大きなケガや事故がなくスタートが切れましたこと保護者の皆様によるご協力のおかげと感謝いたします。

三学期[1・2年生50日、3年生45日]は、**仕上げの学期**です。子ども達がさらに力を発揮できるよう励ましていきます。**三学期始業式**で、次の内容を話しました。今後とも、温かいご理解とご協力をよろしく願います。

第三学期・・・1・2年生50日
3年生 45日
仕上げの学期！

校長先生から、冬休みに大切にしてほしいことを三つ話しました。「命を大切にする」、「感謝の気持ちを行動であらわす」、「健康維持に心がける」ことです。これらは今後の生活の中でも非常に大切なことです。これからも三つのことを大切にしていきたいと思います。

◇「2学期の反省」◇
12/24(火)：2学期終業式

今日から3学期です。3学期は一年間の仕上げをする学期です。

表郷中学校の教育目標は、

- 一 志 自ら学ぶ生徒
- 二 恕 人と共生する生徒
- 三 命 命を尊び自ら鍛える生徒

です。



〈根本京之介さん(1年)〉

「心と頭と身体」の三つをバランス良く鍛えるため、みなさん一人ひとりが状況を把握し、自分で判断・行動していきましょう。



〈穂積 幸成さん(2年)〉



〈和知 篤永さん(3年)〉

一年間の仕上げとして、3年生は自分の進路達成後に役立つ力を、1・2年生は進級後に更に自分を成長させるために必要な力をつけていきましょう。

今年度最後の学期です。大切な思い出をたくさんつくりましょう。

表郷を守ろう・・・ボランティア活動

ビャッコイ沼清掃が12月27日(金)に実施され、140人近い生徒がボランティア活動に汗を流しました。

ビャッコイ：表郷小学校北側の林の泉（通称不動清水）に自生するカヤツリグサ科、ビャッコイ属の植物である。

清らかに澄み、冷たい清水の湧く泉に自生する多年草で、通年10～12℃の水温を保つ湧泉の小流や小池沼などに限って生育し、砂質の土壌に根を張る性質がある。全体は淡緑色で長さ10～50cmに及ぶものもある。また、生育地の水深の変化に伴いその形態にも著しい相違がみられる。花は



〈沼周辺を清掃する子ども達〉

大きき数mm程度で灰緑色を帯び、8～9月にかけて長さ5～15cmの花茎から茎頭に穂状に開く。一説には氷河期の名残を留める植物で、日本ではここにしか自生していないとされ、平成16年(2004)に岡山理科大学の星野卓二教授によるDNA鑑定の結果、オーストラリア産ビャッコイと近縁種であることが判明した。白河と近縁種のビャッコイはオーストラリア、インドネシア、パプアニューギニア、ニュージーランドの標高700～3900mの山地の湿地や水辺に分布し、生育の環境はそれぞれ異なり、**北半球での存在は表郷のみである。**



〈表郷ボランティアネットワーク 滝田さん〉